

おひさまぴよぴよ Q & A

- Q1** 雨の日もやっているの？
天候不良の際はHPの「中止のお知らせ」で開催の有無をお知らせしています。
- Q2** 帰る時間は自由なの？
はい。来る時間も帰る時間も自由です。お子さんとご家庭の都合を優先してくださいね。小さい子は午前中にたっぷりあそびとスムーズに帰れますよ。
- Q3** 何をもらっていいの？
お着替え、濡れたり汚れた服を入れるビニール袋、タオル、飲み物、お昼ごはん、昼食用シート、天気の良い日は帽子もね。おもちゃは持ってこなくてもあそべますよ。
- Q4** 0歳はどんなことをしてあそんでいるの？
赤ちゃんは五感をほどよく刺激してくれる外あそび。お部屋にはない空や風、木漏れ日、誰かの声。他の子のあそんでいる様子も真剣に見つめていますよ。

練馬区立豊玉公園

豊玉北6-8-3
毎週 火曜日 9:30~13:30



練馬区立中村かしわ公園

中村1-17-1
毎週 木曜日 9:30~13:30



練馬区立立野公園

立野町32-1
毎週 金曜日 9:30~13:30

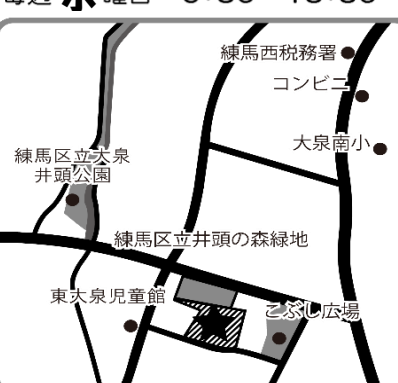


インスタ更新中！
フォローしてね。



練馬区立井頭の森緑地

東大泉7-26-8
毎週 水曜日 9:30~13:30



都立石神井公園

石神井台1-26-1
毎週 木曜日 9:30~13:30



都立光が丘公園

光が丘4-1-1
毎週 火・金曜日 9:30~13:30



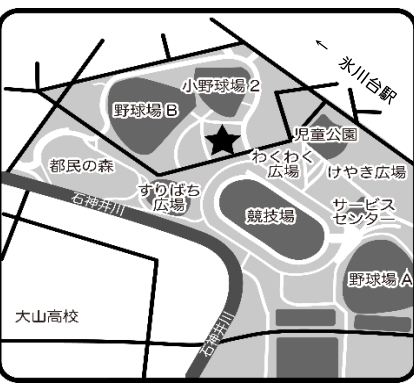
都立大泉中央公園

大泉学園町9-4-3
毎週 火曜日 9:30~13:30



都立城北中央公園

練馬区氷川台1-3-1
毎週 木曜日 9:30~13:30



おひびよ通信

練馬区外遊び型
子育てのひろば事業
2024年vol.29
春号

『おひさまぴよぴよ』は、0~3歳の子どもと保護者の方が自由に外あそびができる「屋外型ひろば」です。予約不要、参加無料で、区内8ヶ所の公園等で開催しています。9:30~13:30の開催時間内、いつでも出入り自由なので、お気軽に遊びに来てください。※各公園の開催曜日は、裏面をご覧ください。

この春はおひさまぴよぴよデビューを！

春。子どもにとっても、大人にとっても心地よい気候で外遊びに最適！アリ、ダンゴムシ、タンポポ、サクラの実、いろんな春を一緒に見つけよう。初めて外あそびをする親子さんとの出会いも楽しみにまっています。

「子どもとどうやって外遊びしたらいいかわからない…」
「お友達となかよく遊べるかな…」
色んなドキドキや不安を持ちながらも、一歩勇気を出して外遊びに来てくれることお待ちしています。

おひびよのスタッフは、子どもたちと遊ぶことが大好きです！その子は何を見ているかな？どんなことが好きそうかな？とあそびのきっかけを探します。

お友達と遊ぶことが楽しいと感じられるよう全力で一緒になって遊みます！また、こんな時どうしたらいいのかな？と思うことは、なんでもご相談ください。

みんなでおしゃべりしながら、親子にとって「ちょうどよい」やり方を見つけましょう！

この春はぜひおひびよデビューを！

2024年4月から開催曜日
が一部変更になります。

- 大泉中央公園 火曜日
- 豊玉公園 火曜日
- 光が丘公園 木・金→火・金曜日に変更
- 井頭の森緑地 水曜日
- 中村かしわ公園 木曜日
- 城北中央公園 木曜日
- 石神井公園 金曜→木曜に変更
- 立野公園 水曜→金曜に変更

4月9日(火)から再開します！



「はい、どうぞ〜」「ありがとう」
遊びながらできるよになるよ〜!

積み上げたバケツにボールが入るかな？
それ〜！いくよ〜!

いっしょに遊ぼう！

気持ちのいい春！
遊び日和だよ！

発行 / NPO法人PLAYTANK
住所 練馬区旭町 1-16-1
電話 03-3976-3113 (月~金 9:30~16:00)
MAIL contactus@playtank.tokyo
WEB https://playtank.tokyo
IG ohisama.piyopiyo

子どもたちが「たのしくあそんで育つこと」を大切にしています。

「おひさまぴよぴよ」って、どんなところ？

POINT 1

おひびよスタッフがみんなを迎えます

初めて来た方は受付にきてね。
スタッフが受付の手順をご案内します。
なんでも聞いてね～！



POINT 3

みんなで使う大きなシートがあります

貴重品以外の荷物はここに置いてね。
他の家族と離れていれば食事もOK。



POINT 2

あそび道具の用意があります

バケツ、シャベル、ジョウロ・・・
いろんなあそびが展開できるように道具があるよ。
自然素材もあそび道具になるよ～！



POINT 4

お砂場着、帽子、長靴の貸し出しがあります

初めてあそびに来たから何も準備がなかった！
そんなときはスタッフに声をかけてね。
(数に限りがあります)



おひびよの一日

9:30

おひびよスタッフが道具を出すよ。
みんなもお手伝いよろしくね～

好きなことをして遊ぼう！



11:30 ㊦

おなかがいっぱいになったら自由にお昼ごはん。
スタッフも一緒に食べます！
受付でレジャーシートの貸し出しもしているよ。



おなかいっぱいになって元気にもうひと遊び！

13:00 すぎ

「またねの会」で手遊び&歌あそびをして、
「おしまい」の合図。



13:30

今日のおひびよは、おしまい。
あそんだ後は、みんなでお片付けをして「また来週～♪」

スタッフはオレンジTシャツを着ています。
わからないこと、困ったことは、
なんでも聞いて下さい。

午前中にたっぷり遊ぶと、
生活リズムが整いやすいです。

10:30頃までに来るのがオススメです。
スタッフも一緒に遊びたくてまってるよー。



先輩ママより

「おひびよ」を利用して何がよかった？
いろんな声を集めてみました～！



ひとりで子育てをしていると、
わが子の気になるところばかり見ちゃう。
あれもできない、これもできないって。
でも「おひびよ」に来て、何度か会っている
人たちに、わが子の変化や成長、いいところを
教えてもらえて視野が広がった感じ。
なーんだ、みんなも同じように悩んだ！って。
それに、すくすく育ってるじゃん！って
思えたの。私、よくやってる！
いい感じ！ってね。



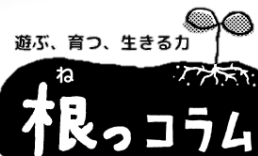
わが子と一対一で過ごす日々は、
楽しいこともあるけれど、ストレスも・・・。
ただ、外あそびだと今度は私が人に対して
気疲れしちゃうかなと思っていました。
でも「おひびよ」だと場に慣れている親子も
多くて気持ちが楽♪2人目、3人目のお子さん
とあそびに来ているお母さんもいるから、
いろいろ助けてもらいました。



わが子が、私（母）とあそぶより
同年齢の子たちとあそびたい年齢になって
きたとき、「おひびよ」があつてよかった。
幼稚園までの期間、少しずつ子ども同士で
やりとりもするようになって、離れたところ
からでも見守れるようになった。
だから、集団生活への心配が
なくなったよ！



午前中に外であそんで、
おうちに帰ってお昼ごはんを
もりもり食べるようになった！
あそび疲れて寝かしつけもスムーズ♪
外あそびしてなかったときは、
ぜんぜん食べてくれなくて、
ストレスだった。
早く来ればよかった！



すぺしゃるマシーン！！

あるときの「おひびよ」で、いくつかの道具を組み合わせ
て「すぺしゃるマシーン」を作り上げた子がいたんです。
作った子は、もうそれは満足げでスタッフに「みてみて、
じゃじゃーん！」と見せてくれました。

ロープとバケツがいくつも重なって、ロープを自分で
なんとか工夫して繋げたんですって。ほんとうだ、ロープ
が見たことないくらいぐるぐるに巻き付いてる！

さて、そこまではよかったけれど、まわりにいた子も気づ
いてどんどん囲まれちゃった！

慌てて「ダメダメーやーめーてー」と絶叫する彼。

そこで「あ、ここほだけちゃってる、あっちで直そうか。」
スタッフが声をかけると小さくうなづいて、公園の端ですべ
しゃるマシンの修理です。みんなにも「ごめん、ちょっと
直してくるね～」と伝えます。

「作ったばかりだもんね、いいの作れたもんね～」と修理し
ながらおしゃべり。話を聞いているうちに「かっこいいで
しょー」「すぺしゃるでしょー」と満足げにこにこの顔に
戻ってきました。自分で懸命に作ったもの、そう簡単に渡せ
ない気持ちもわかります。

さて、しばらく公園の端でひとりで遊んでいた彼は、園内
で楽しそうに遊んでいるほかの子を見つめていたので「これさ、
みんなに自慢しちゃう？」「いいでしょーって言って来よう
よ～！」と伝えてみると、こにこの顔になって、長く連な
ったバケツを引きずってみんなに見せに行きました。

まわりにいた大人の人たちも「かっこいいね～」「直ったの
～？待ってたよ～！」とたくさん声をかけてくれました。

意気揚々、いくつか連なるバケツにほかの子たちもそれぞれ
乗り込み「しゅっぱーつ！」ものすごく重くてぜんぜん進ん
でなかったけれど、顔を真っ赤にして大きな声を出す彼は、
ずっと楽しそうにしてたんですよ。

ひとりで自分の世界に浸っていた気持ちに満足して、みん
なと遊びたい気持ちに変化していった瞬間です。

その子の気持ちは、その子にしかわかりません。スタッフは、
本当にしたかったことは何だろう？と考えてみたり、その子
の気持ちで一番近い感情はどこなのか？探してみたりします。

その時々で揺れ動く子どもたちの気持ちを汲み取り、できる
だけどんな気持ちも大切にしたいなあと思っています。